



せんたくかあちゃん

さとう わきこ さく・え

福音館書店 1978年 840円

32ページ 20×27cm

あるところに洗濯の大好きなかあちゃんがありました。かあちゃんはたくさんの洗濯物をあっという間に洗ってしまいます。洗濯するものがなくなってしまうと、子どもたちから犬や猫までまわりにあるものをかたっぱしから洗ってしまうのです。洗濯物を干しおわり、かあちゃんはごきげんです。そこへやってきたかみなりさまは、かあちゃんにつかまりきれいに洗濯されてしまいました。自分も洗濯してほしいとやってきた大勢のかみなりさまたちを前に、かあちゃんは「まかしときい」とうでまくりです。

頼もしいかあちゃんの洗濯ぶりに、見ている私たちも実に爽快な気分になります。



そうくんのさんぽ

なかの ひろたか さく・え

なかの まさたか レタリング

福音館書店 1968年 780円

28ページ 27×20cm

そうくんがごきげんで散歩にでかけると、かばくんに会いました。「いっしょにさんぽにいこう」とそうくん。「せなかにのせてくれるならいいよ」とかばくん。そうくんは「いいとも、いいとも」と背中に乗せてあげます。次にわにくん、その次にかめくんとみんな背中に乗せて、さあ一緒に散歩です。だけど、いくらそうくんでもだんだん重くなってきて、とうとう池に落ちこちてしまいます。みんなずぶぬれだけど、それでもなんだかうれしそうです。ちからもちのそうくんの優しさと、そうくんたちの楽しい一日がリズムのよい文章と優しい色使いの絵で表現されています。